

科目	単位	時間	履修学年	講師名
老年看護援助論 I	1	30	2	
ねらい	高齢者の生命維持、健康生活の維持に必要な看護技術の基礎を学ぶ。			
回数	授業内容	授業方法		
1回目	1. 高齢者のヘルスアセスメント (第4章)	講義		
2回目	1) 皮膚と付属器のアセスメント	講義		
3回目	2) 循環器系・呼吸器系・消化器系のアセスメント	講義		
4回目	3) ホルモン分泌・運動器系・泌尿器系のアセスメント	講義		
5回目		講義		
6回目	2. 健康逸脱からの回復を促す看護 (第6章)	講義		
7回目	1) 発熱・疼痛・掻痒感・脱水	講義		
	2) 嘔吐・浮腫・倦怠感・褥瘡			
8回目	3. 高齢者の生活機能を整える看護(第5章)	講義		
9回目	1) 日常生活を支える基本的活動	講義		
10回目	食事排泄清潔生活リズムコミュニケーション	講義		
11回目				
12回目	4. 高齢者のリスクマネジメント(第10章)	講義		
13回目	1) 高齢者と医療安全	講義		
14回目	2) 高齢者と救命救急	講義		
14.5回目	3) 高齢者と災害	講義		
(45分)	終講試験	試験		
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 (医学書院)			
評価方法	筆記試験 (1時間 【45分間】: 100点) : 50点+50点			
備考	高齢者の特徴をとらえながら、その人らしく生活するために必要な基本技術を学ぶ科目です。1年生で履修した老年看護学概論と基礎看護技術を復習し、授業に臨んでください。			